

万6940トがピーク。2000年の9万3585トから19年連続で前年を下回っている。流通形態が多様化している。品質の高さをPRし、取扱数量の維持を図りたい」としている。

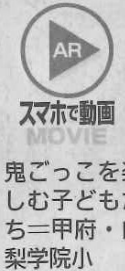
# 中国の小学生と交流

## 山梨学院小 鬼ごっこ楽しむ



中国・貴州省の小学生が29日、県内を訪問し甲府・山梨学院小の児童と交流した。子どもたちはサッカーや鬼ごっこ、折り紙などを通して親交を深め、笑顔を見せていた。県内を訪れたのは貴陽市第一実験小の4、5年生約70人。山梨学院小の2年生約70人が同校で出迎え、「さくら星」の合唱を日本語と英語、中国

語で披露した。また、2人1組になって手をつないで鬼ごっこをしたり、山梨学院小の児童が折り紙で鶴の折り方を教えたりした。中国側には富士山の写真集を贈った。若尾天真君は「最初は緊張したが楽しかった。またどこかで会えたらうれしい」と話していた。中国の小学生は県やさまざまな観光推進機構の仲介で訪問した。6月上旬まで日本に滞在する予定で、この日は忍野八海なども訪れた。



**事業計画を承認**  
市管工事協同組合が総会  
甲府市管工事協同組合(斉藤鉄也代表理事)は24日、甲

府市丸の内1丁目のホテル談露館で、定期総会を開いた。写真。  
組合員約40人が参加。斉藤代表理事は「先輩が築いた良き歴史を継承しつつ、多様性を発揮してほしい」とあいさつした。  
2018年度の事業報告をした後、決算を承認。本年度の事業計画として市や上下水道局主催の行事に参加することや、福祉施設の水道点検サービスをすることを決めた。

**嶽南**  
小林 諒一 遠西 義治  
(0556)22-5431, 5432  
FAX 22-1797

いづれも再任、公平委員に小林孝夫氏(77)を選任する人事案件3件に同意。市税条例などの一部改正の専決処分など2案件を承認するなどして閉会した。

### 地区の高齢者50人に交通安全・防犯教室

南ア安協八田支部

南アルプス交通安全協会八田支部(森本直也支部長)と南アルプス署はこのほど、南アルプス市榎原の八田ふれあい情報館で「地域交通安全・防犯運動 八田地区集会」を開いた。

同地区の高齢者ら約50人が参加。同署の交通課と生活安

**増穂南小の児童 コキアの苗植え**  
富士川の休耕田に  
富士川・増穂南小の児童ら



が28日、同町小室の休耕田でコキアの苗を植えた。同町穂積区の住民有志でつくる「NA穂積」(井上和夫代表)が町の名所にしようと、2016年からコキアを植栽している。この日は、同団体が管理している奥道高下鵜沢線沿いの休耕田で、児童や地域住民が苗約600本を植えた。同団体によると、10月ごろに赤く染まったコキアが楽しめるという。

井上代表は「苗が大きく育ち、観光客が立ち止まる場所になってほしい」と話している。

**南ア・安部甲石さん 臨書など15点出品**  
市川三郷で作品展  
南アルプス市下高砂の安部新太郎さん(71)≡雅号・甲石≡の書展が31日まで、NPO法人「心音会ほこあぼこ」(市川三郷町)が同町大塚で運営する「コミュニケーションフェリベルタ」で開かれている≡写真。  
中国の古典を手本に書く

